

はじめに

「かけがえのない環境を未来へ」これが横浜市の環境政策の基本的な考え方です。

横浜開港 150 周年を迎えた今年、テーマイベント「開国博 Y150」のメイン会場の一つ、ヒルサイドエリア会場では、市民スタッフの皆さんが中心となって創り上げた、自然、環境、共生など様々なジャンルの多彩なプログラムが毎日展開されました。日頃から環境活動に取り組んでいる皆さんの熱心で、ともに楽しむという姿は、横浜の「市民力」の素晴らしさを、内外からお越しになったお客様に広く伝えていただくことができました。



これまでも G30、150 万本植樹行動など、高い目標を達成してこられたのは、市民の皆さん一人ひとりの行動が積み重ねられた結果によるものです。

平成 21 年度は、市民の皆さんに新たに御負担いただく横浜みどり税を主な財源とした横浜みどりアップ新規拡充施策、CO-DO30 などを一層推進してまいります。こうした取組をはじめ横浜の環境づくりには、何よりも、横浜で暮らし、あるいは事業を営む市民の皆さんと、行政が一丸となって行動することが重要です。

本書は、平成 20 年度の横浜の環境について取りまとめたものです。一人でも多くの方にお読みいただき、次の世代へより良い環境の横浜を継承していけるよう、皆様の御理解、御協力をお願い申し上げます。

横浜市長 林 文子